

リスクマネジメント

リスクマネジメント体制

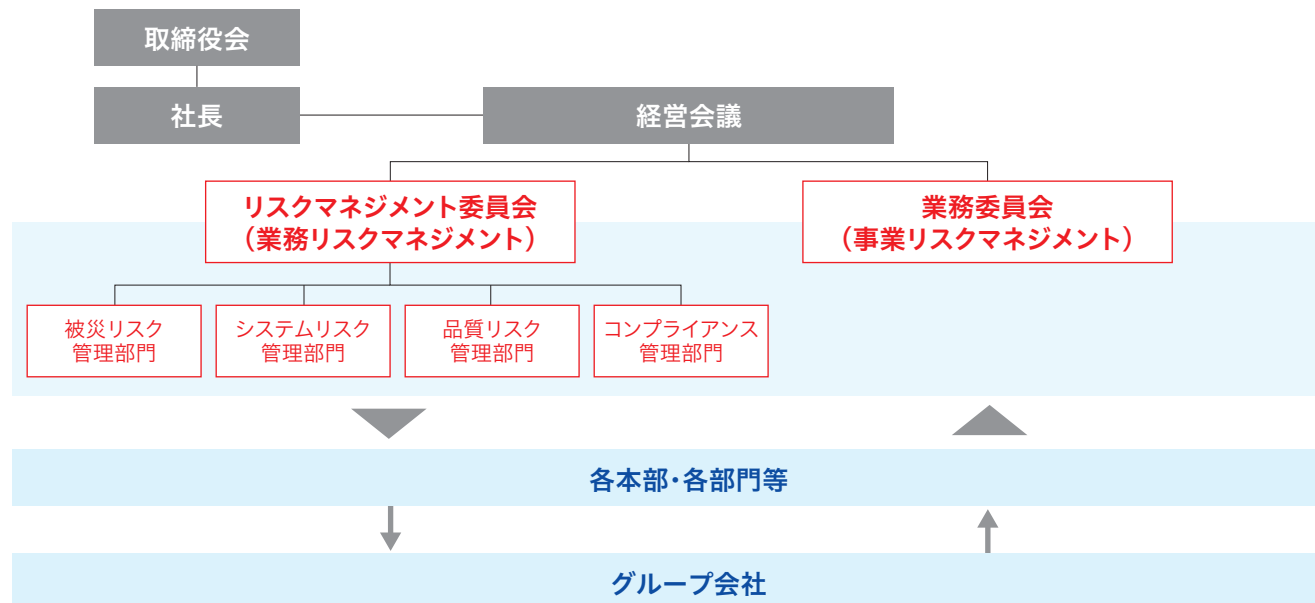
「経営会議」が当社グループのリスクマネジメント全体を統括し、その議長である社長執行役員がリスクマネジメントを統括しています。そのもとで「業務委員会」が事業リスクを、「リスクマネジメント委員会」が業務リスクを、それぞれマネジメントしており、これらのリスクマネジメント体制を取締役会が監督しています。「リスクマネジメント委員会」は原則毎月1回開催し、業務リスクの抽出、対応策や再発防止策の検討・立案などのほか、必要に応じて全社やグループ会社への情報共有などを実施しています。

→ 業務委員会

事業リスクを管理することを目的として、「業務委員会」を設置し、経営計画および特定の経営課題の審議ならびに遂行管理等を行っています。「業務委員会」が全社および当社グループにおいて果たす役割は以下のとおりです。

1. グループ戦略の立案、審議
2. 中長期経営計画および単年度計画の企画立案、事前審議、調整
3. 特定の経営課題に関する対応方針の審議およびその対応の進捗管理
4. 組織体制、要員計画等の企画・立案、審議
5. 全社および当社グループの事業リスクの統括管理
6. その他重要事項の審議

<リスクマネジメント体制図>



→ リスクマネジメント委員会

業務リスクを管理することを目的として、「リスクマネジメント委員会」を設置し、リスクマネジメント方針・計画の策定およびリスク課題の把握・評価、対応策の策定ならびに指示などを行っています。

「リスクマネジメント委員会」では、リスクマネジメントに関する国際標準規格ISO31000などを参照し、業務リスクを統括的にマネジメントするとともにPDCAサイクルを確立し、クライシス対応や予防的リスク管理をよりの確に実施できる体制としています。コンプライアンス違反と判断された場合は、リスクマネジメント委員会が調査と対処を指示し、モニタリングを行います。「リスクマネジメント委員会」が全社および当社グループにおいて果たす役割は以下のとおりです。

1. リスクマネジメント方針・計画の策定
2. リスクマネジメントに関する組織整備ならびに責任・役割の明確化
3. 管理すべきリスク課題の把握・評価、対応策の策定ならびに指示
4. リスクマネジメント状況の把握・評価、改善策の策定ならびに指示
5. 緊急性の高い事件事故等の業務リスクが発生した場合の対応策の審議ならびに指示

主要なリスク

主要なリスクの詳細は有価証券報告書をご参照ください。

詳しくはこちら [📄](#)

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/ir/library/fs/pdf/YUHO_2603.pdf

マネジメントメッセージ

1 三井不動産の価値創造

2 価値創造に向けた戦略

3 戦略を支えるインフラ

4 事業別戦略

5 Appendix

PICK UP

CEOメッセージ

CFOメッセージ

社外取締役座談会

人材戦略

DX戦略

サステナビリティ戦略

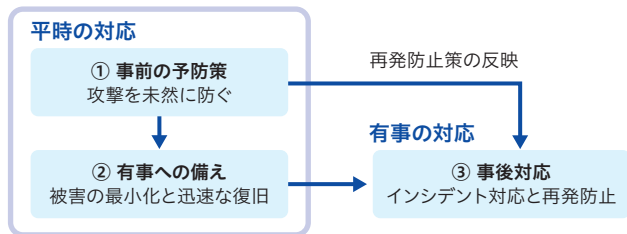
リスクマネジメント

サイバーセキュリティ

企業を標的としたサイバー攻撃は高度化・巧妙化し、事業継続における重大なリスク要因となっています。三井不動産グループでは、すべての事業領域において DX を推進するなか、サイバーセキュリティ対策が経営の重要課題の一つであると認識しています。当社グループは3つのサイバーセキュリティの基本方針を策定し、各部門のサイバーセキュリティ対策の強化に取り組んでいます。

→ 基本方針

大規模・高度化するサイバー攻撃に対応するため、攻撃を未然に防ぐ「事前の予防策」のみならず、インシデントの発生を想定した「有事への備え」と、発生したインシデントの影響を除く「事後対応」を強化し、グループ全体のセキュリティの向上に取り組めます。



- ① 事前の予防策
- グループITインフラ統合プロジェクト
 - 攻撃者視点チェック(ホワイトハッキング)
 - セキュリティ教育
 - 情報・制御システムセキュリティ点検
 - 標的型メール訓練
- ② 有事への備え
- インシデント対応演習
 - サイバーBCP
- ③ 事後対応
- インシデントを受けての再発防止

→ 取り組み事例

>> ① 事前の予防策

グループITインフラ統合プロジェクト

- グループのセキュリティ向上を目的に共通仕様のITインフラ基盤を構築・運用
- PC、ネットワーク、認証基盤等セキュリティレベルの高い共通基盤を用意し、グループで利用

攻撃者視点チェック(ホワイトハッキング)

- 攻撃者と同じ視点でグループ全体の脆弱性を発見
- 攻撃者に悪用される前に是正を行い防御

アクセス制御の高度化

- 利用者・端末・接続先ごとに認証を最適化
- 必要な利用者のみアクセス可能な環境を整備
- 不正侵入時の被害拡大リスクを低減

>> ② 有事への備え

サイバーBCPの整備・運用

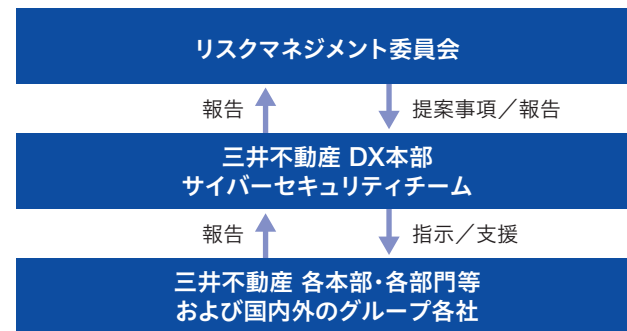
- サイバー攻撃による長期的なシステム停止リスクに対応
- DX本部と事業部門が連携し、BCPを整備・高度化



事業部との合同訓練の様子

→ セキュリティ体制

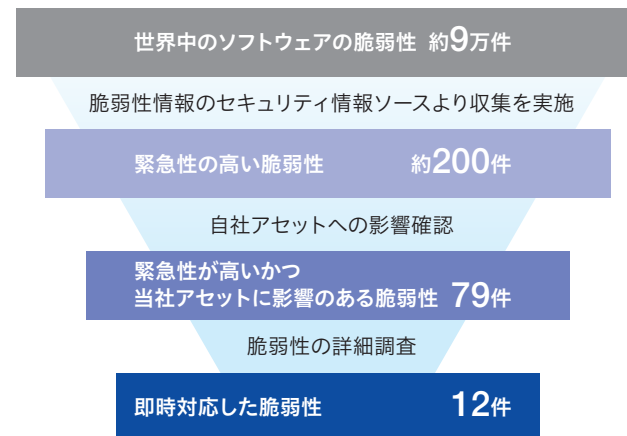
社内のセキュリティ専門チームが外部エキスパートとも連携し、グループ全体で常に強化し続ける方針です。



経営層向けセキュリティレポートの実施

セキュリティの脅威・対策状況・リスク・取り組み状況等をわかりやすくまとめた可視化レポートで、リスクや対策の方向性および進捗状況を定期的にご報告しています。

<脆弱性への対応 2025年度実績>



マネジメントメッセージ

1 三井不動産の価値創造

2 価値創造に向けた戦略

3 戦略を支えるインフラ

4 事業別戦略

5 Appendix

PICK UP

CEOメッセージ

CFOメッセージ

社外取締役座談会

人材戦略

DX戦略

サステナビリティ戦略